

琉球大学学術リポジトリ

日米関係（沖縄返還）10

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-13 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43785

東郷平定公傳 十一 四

秘裁
無期限

1 次会
2 第1次
3 第2次

下田大臣
新
新

1 次会
2 第1次
3 第2次

11月4日午後
44.11.4 朱一長

同席: 朱一長, エリソン 等

1. 總理訪米

(1) 会談議題

(A) 久松フジツネ同訓に於ける議題五条
 (注) 本日は沖繩問題と2番目と
 RIGIDに決まらぬと云う意味もあり、次の如し
 19A - 1. TOUR D'HORIZON (二本の調が区
 (注) 久松 句論筆跡は加一す)

2. 沖繩問題

20日 - 3. 1970年代の日米関係 (句論 安全保障
 及び 経済協力 等)

① 在米大使館
② 参事
③ 朱局長
④ 別の見
⑤ 朱局長

4. 日米二国間至適関係 (識議ACR
 電報、定本の自由化等) - 古
 識題3, との重複は避けたい。

本識題を外部に発表 (右に二と云うか、
 各会談後のプレス・フリー・アクセスに
 行きたい、と述べた。

(1) 本日は検討を約すと共に、各識題毎に
 カッコ書きの主要部分を例示した如行と
 カバセと云う、先方同感の意を表した。

(2) 11月21日のプレス 次
 開催の結果、ロース・ガーツの記者会見に
 ついては、本日のフジツネ大使館を通じて確
 認することとした。本日は、外務省
 (同大使館記者会見の
 本日のフジツネの邦人記者会見を公式日程
 におおとすことと同意した旨を披露された。

2. 232 = 4 が関連事項

(1) 232 非公式に属し右と232, ワシントン232 = 4 中の 軍縮 (但し SALT 中心に NPT

には含まず) 及び 聖路 (ハイテラカマティカ本洋) に232 の個別交渉を加し、この

内容である事を伝えた。当方は備忘状で知らせた。

(2) (1) 東部は - (関連取決めに属するもの) の
宛先は 2, 公使, 寄信地は ワシントン, 09

は 11月21日と43 = 232 232 232 条約局と
協議した。と1日。

(2) ²³² 在沖米企業と232 232 232 232
話しをしたいと述べ、当方同意した。

(1) 232 7日 (金) 日朝の232 232 232
丁一板首相に説明する述べた。